

平成28年度 学習指導改善調査 第5学年算数【採点基準】

1 5年 分数のひき算

小問番号	採点基準
1-① 文章題の場面把握 〈加法の立式〉	・立式があつていれば正答。計算が間違つていてもよい。
1-② 分数の計算 〈帯分数の加法の計算〉	・解答例の通り。
1-③ 文章題の場面把握 〈言葉の式に表す〉	・意味が同じであれば、言葉が多少違つていても正答とする。
1-④ 文章題の場面把握 〈減法の立式〉	・解答例の通り。
1-⑤ 分数の理解 〈帯分数を図で示す〉	・解答例の通り。ただし、分数部分の塗り方が右方向から塗つていても正解とする。
1-⑥ 帯分数の減法（くり下が りあり）の説明	・分数部分がひくことができないため、「整数部分から分数部分に数を移動させて計算する」ことが言葉で説明できていれば正答とする。 「移動する」という表現については、「くり下げる」「動かす」など同意の表現であればよい。
1-⑦ 帯分数の減法（くり下が りあり）の具体的な説明	・⑥で述べたことに基づいて具体的に数を示して説明できていれば正答とする。式のみ表記も可とする。
1-⑧ 分数の計算 〈帯分数の減法の計算〉	・完全解答。解答例の通り。

2 5年 面積

小問番号	採点基準
2-① 正方形の求積	・解答例のとおり。
2-② 正方形の性質	・解答例のとおり。
2-③ 正方形の性質	・解答例のとおり。
2-④ 正方形の求積	・解答例のとおり
2-⑤ 複合図形の求積	・解答例のとおり。 <別解> 2-①, 2-④の答えを使って, 「 $25 + 81 = 106$ 」や「 $25 + 9 \times 9 = 106$ 」でも正答とする。 また, 「 $5 \times 5 = 25$ $9 \times 9 = 81$ $25 + 81 = 106$ 」のように, 式を分けてもよい。
2-⑥ 正方形の求積	・ 解答例のとおり。
2-⑦ 正方形の求積	・ 解答例のとおり。
2-⑧ 正方形の性質	・ 解答例のとおり。 「 $5 + 6 = 11$ で, (オの正方形の一辺の長さを)求めることができる」でも正答とする。 <別解> 左下の正方形の一辺の求め方は2通りある。 「ウの正方形の一辺が8cmなので, $19 - 8 = 11$ で, オの正方形の一辺を求めることができる」または, 「 $19 - 8 = 11$ で, (ウの正方形の一辺の長さを)求めることができる」でも正答とする。
2-⑨ 複合図形の求積	・ 解答例のとおり。 ・ 2-⑧の結果から, 「 $5 + 6 = 11$ 」や「 $19 - 8 = 11$ 」の式を省略してもよい。 <別解>左下の正方形の求め方は2通りあるので, 以下の式でもよい。 $19 - 8 = 11$ $11 \times 11 = 121$ $64 + 36 + 121 = 221$ ※式をまとめてもよい。